

あなたの思いが

この街と住民を守り抜く！！



旭川市消防吏員を目指すあなたへ
～先輩職員からのメッセージ～



FIRE DEPARTMENT
ASAHIKAWA



旭川市消防本部



Asahikawa Fire Department

平原 大基 (平成 31 年度採用 大卒区分)



南消防署
忠和出張所 勤務

旭川市消防吏員を目指した理由

就職を考えた時に、地元である旭川に貢献できる仕事がしたい！人の助けになりたい！という思いと父が消防士であったことから、憧れである旭川市消防吏員を目指しました。

現在の業務内容

現在は、南消防署忠和出張所で勤務しています。出張所の仕事は消防車と救急車を乗り換えて火災、救助、救急の隊員として出動します。また、出動時以外は出動に備えた訓練や建物の立入検査等も行っています。

消防吏員としてやりがいを感じる時

火災や救急出動では、市民の生命や財産を守ることが実感できます。私たちの活動により人の助けに貢献でき感謝されたことは、私自身の励みになりました。

旭川市消防吏員を目指している方へメッセージ

一緒に市民・町民の力となり、より過ごしやすい街にしていきたいでしょう。



原田 竣史 (平成 30 年度採用 大卒区分)



北消防署
救助担当 勤務

旭川市消防吏員を目指した理由

私は、学生時代に消防士である兄の影響を受けて同じ道を志すようになりました。

現在の業務内容

現在は、北消防署救助第2担当で勤務しています。救助隊の仕事は火災や交通事故、水難事故といった様々な災害に出動し、現場の最前線で救助活動を行います。

消防吏員としてやりがいを感じる時

困難な状況でも、助けを求める人を必ず救出できるよう、あらゆる想定をしながら訓練に取り組んでいます。現場活動に活かされた時は、この上ないやりがいを感じます。

旭川市消防吏員を目指している方へメッセージ

消防士と聞くと上下関係が厳しいイメージがあるかもしれませんが、訓練以外は和気藹々とした時間を過ごし、頼もしい先輩も多くとても働きやすい環境です。また、消防士は様々な経験が積めると同時に、人としても大きく成長できる仕事です。

住民の安全、安心を守りたいという熱い気持ちをもった方とともに仕事ができる日を楽しみにしています。



梅田 啓祐 (平成 30 年度採用 大卒区分)



消防本部
総務課 勤務

旭川市消防吏員を目指した理由

私は29歳の時に消防吏員を目指しました。29歳でも受験資格が認められている自治体は少なく、その中でも、旭川市は人口が多い自治体で、災害対応や火災予防の経験が豊富であり、高度な知識、技術が備わっている消防本部であることに魅力を感じ、本市の消防吏員を目指しました。

現在の業務内容

現在は、消防本部総務課の職員担当で勤務をしています。主な業務は、職員の資格取得関係の手続きや出張関係の手続きなど、デスクワークが中心で災害対応はほとんどありませんが、消防本部の基盤として、現場で活躍する職員を支える仕事に携わっています。

消防吏員としてやりがいを感じる時

現在の職場では採用関係の仕事にも携わっており、採用イベントなどで旭川消防について紹介していますが、その際に「旭川消防に入りたい」「受験してみようかな」などの声を聞くと、とてもやりがいを感じます。

旭川市消防吏員を目指している方へメッセージ

消防は現場活動のイメージが強いと思いますが、私の職場のようにデスクワークがメインの担当もあります。旭川消防には他にも様々な担当がありますし、受験できる年齢も幅広いので、たくさんの方に目指していただければと思います。

